【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成26年1月30日(2014.1.30)

【公表番号】特表2013-515093(P2013-515093A)
【公表日】平成25年5月2日(2013.5.2)
【年通号数】公開・登録公報2013-021
【出願番号】特願2012-544893(P2012-544893)
【国際特許分類】
Ｃ１１Ｄ　17/08　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/32　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/22　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/065　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/75　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/90　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/92　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/20　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/29　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/12　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１１Ｄ　17/08
Ｃ１１Ｄ　3/32
Ｃ１１Ｄ　3/22
Ｃ１１Ｄ　3/065
Ｃ１１Ｄ　1/75
Ｃ１１Ｄ　1/90
Ｃ１１Ｄ　1/92
Ｃ１１Ｄ　3/20
Ｃ１１Ｄ　1/29
Ｃ１１Ｄ　1/12
Ｃ１１Ｄ　1/28

【手続補正書】
【提出日】平成25年12月6日(2013.12.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の、少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、発泡液体洗剤組成物であって、

少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、かつ

発泡液体洗剤組成物が、洗浄溶媒を含有しない液体洗剤組成物に比べて少なくとも等価の泡性能を示す、発泡液体洗剤組成物。

【請求項２】

組成物の全重量に対して約1活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒を含む、請求項1記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項３】

少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14メチルエステルである、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体食器洗い洗剤。

【請求項４】

組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を有する場合に、Crisco(登録商標)ショートニング汚れを用いるミニプレート試験によって測定される少なくとも10枚のプレートの泡燃費を示す、請求項1記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項５】

少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約2:1～約1:2である、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項６】

少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約1:1である、請求項5記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項７】

組成物の全重量に対して約6活性重量%～約25活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤を含む、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項８】

ナトリウム塩、カリウム塩、マグネシウム塩、アンモニウム塩、モノエタノールアンモニウム塩、ジエタノールアンモニウム塩、およびトリエタノールアンモニウム塩を含む、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸類、ラウリル硫酸類、パラフィンスルホン酸類、ラウリルエーテル硫酸類、α-オレフィンスルホン酸類、メチルエステルスルホン酸類、ラウリルスルホ酢酸類、それらの誘導体からなる群よりアニオン性界面活性剤が選択される、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項９】

泡安定化界面活性剤が組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%を構成する、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項１０】

泡安定化界面活性剤が、C10～C18ジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルベタイン、アルキルモノおよびジエタノールアミド、スルホベタイン、それらの誘導体、ならびにそれらの組み合わせからなる群より選択される、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤。

【請求項１１】

約0.01%～約10%の少なくとも1つの可溶化溶媒をさらに含む、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項１２】

少なくとも1つの可溶化溶媒が、メタノール、エタノール、プロピレングリコール、イソプロパノール、1,3-プロパンジオール、グリセリン、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項11記載の発泡液体洗剤組成物。

【請求項１３】

スピンドル2、3、または4付きのブルックフィールド粘度計LV型を約12rpm～約50rpmの範囲の速度で使用して測定される組成物の粘度が25℃で約2000cps未満である、前記請求

項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。
【請求項１４】
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約4活性重量%の少なくとも1つの難溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
0重量%～約90重量%の少なくとも1つの担体
を含む、前記請求項のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。
【請求項１５】
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14アルキルC1～2エステルまたはC8～C10アルキルジメチルアミドである、請求項14記載の発泡液体洗剤組成物。
【請求項１６】
少なくとも1つの泡安定化界面活性剤がラウリルミリスチルアミドプロピルジメチルアミンオキシドである、請求項14または15記載の発泡液体洗剤組成物。
【請求項１７】
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤がナトリウムラウリル1モル～3モルエーテル硫酸塩を含む、請求項14～16のいずれか一項記載の発泡液体洗剤組成物。
【請求項１８】
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、硬表面洗浄剤組成物であって、
難水溶性洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、
硬表面洗浄剤が、洗浄溶媒を含有しない硬表面洗浄剤に比べて少なくとも等価の泡性能を示す、硬表面洗浄剤組成物。
【請求項１９】
少なくとも1:10希釈されている、請求項18記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２０】
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14メチルエステルまたはC8～C10アルキルジメチルアミドである、請求項18または19のいずれか一項記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２１】
前記硬表面組成物が全重量の約23%～約27%の量の全活性分を有する場合に、Crisco(登録商標)ショートニング汚れを用いるミニプレート試験によって測定される少なくとも10枚のプレートの泡燃費を示す、請求項18、19、または20記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２２】
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約2:1～約1:2である、請求項18～21のいずれか一項記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２３】
ナトリウム塩、カリウム塩、マグネシウム塩、アンモニウム塩、モノエタノールアンモニウム塩、ジエタノールアンモニウム塩、およびトリエタノールアンモニウム塩を含む、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸類、ラウリル硫酸類、パラフィンスルホン酸類、ラウリルエーテル硫酸類、α-オレフィンスルホン酸類、メチルエステルスルホン酸類、ラウリ

ルスルホ酢酸類、それらの誘導体からなる群よりアニオン性界面活性剤が選択される、請求項18～22のいずれか一項記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２４】
約0.01%～約10%の少なくとも1つの可溶化溶媒をさらに含む、請求項18～23のいずれか一項記載の硬表面洗浄剤組成物。
【請求項２５】
少なくとも1つの可溶化溶媒が、メタノール、エタノール、プロピレングリコール、イソプロパノール、1,3-プロパンジオール、グリセリン、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項24記載の硬表面洗浄剤組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本技術のなおさらなる局面は、少なくとも1つの洗浄溶媒、少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および担体を含む、少なくとも1つの液体洗剤組成物であって、水中で約1:10～約1:1000希釈可能である液体洗剤組成物を含む、台所または浴室において使用される少なくとも1つの硬表面洗浄剤を提供する。
[本発明1001]
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の、界面活性剤の発泡を減少させる少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、発泡液体洗剤組成物であって、
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、かつ
発泡液体洗剤組成物が、洗浄溶媒を含有しない液体洗剤組成物に比べて少なくとも等価の泡性能を示す、発泡液体洗剤組成物。
[本発明1002]
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、発泡液体洗剤組成物であって、
組成物が、泡燃費(foam mileage)によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.6グラムであり、組成物の全活性分が、全組成物の約23重量%～約27重量%である、発泡液体洗剤組成物。
[本発明1003]
組成物の全重量に対して約1活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体食器洗い洗剤組成物。
[本発明1004]
組成物の全重量に対して約1活性重量%～約5活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄

溶媒を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1005]
洗浄溶媒が、少なくとも約8個～約14個の炭素原子を含むアルキルジメチルアミド溶媒、または約9個～約14個の炭素原子を含むメチルエステル溶媒を含む、本発明1002の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1006]
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒が、少なくとも約8個～約12個の炭素原子を含むアルキルジメチルアミド溶媒、または11個の炭素原子～14個の炭素原子を含むメチルエステル溶媒を含む、本発明1002の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1007]
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、本発明1002の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1008]
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14メチルエステルである、前記本発明のいずれかの発泡液体食器洗い洗剤。
[本発明1009]
組成物が、泡燃費によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.6グラムであり、組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1001の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1010]
組成物が、泡燃費によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.8グラムであり、組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1001または1009の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1011]
組成物が、泡燃費によって測定される十分な泡性能を示し、組成物が、Crisco(登録商標)ショートニング汚れを用いるミニプレート試験によって測定される少なくとも10枚のプレートの泡燃費を示し、組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1001の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1012]
組成物が、泡燃費によって測定される十分な泡性能を示し、組成物が、Crisco(登録商標)ショートニング汚れを用いるミニプレート試験によって測定される少なくとも12枚のプレートの泡燃費を示し、組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1011の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1013]
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約2:1～約1:2である、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1014]
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約1:1である、本発明1013の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1015]
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約25活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1016]
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約20活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1017]
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界

面活性剤を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1018]
ナトリウム塩、カリウム塩、マグネシウム塩、アンモニウム塩、モノエタノールアンモニウム塩、ジエタノールアンモニウム塩、およびトリエタノールアンモニウム塩を含む、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸類、ラウリル硫酸類、パラフィンスルホン酸類、ラウリルエーテル硫酸類、α-オレフィンスルホン酸類、メチルエステルスルホン酸類、ラウリルスルホ酢酸類、それらの誘導体からなる群よりアニオン性界面活性剤が選択される、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1019]
泡安定化界面活性剤が組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%を構成する、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1020]
泡安定化界面活性剤が組成物の全重量に対して約8活性重量%～約12活性重量%を構成する、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1021]
泡安定化界面活性剤が、C10～C18ジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルベタイン、C10～C18アミドプロピルベタイン、アルキルモノおよびジエタノールアミド、スルホベタイン、それらの誘導体、ならびにそれらの組み合わせからなる群より選択される、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤。
[本発明1022]
約0.01%～約10%の少なくとも1つの可溶化溶媒をさらに含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1023]
約1%～約5%の少なくとも1つの可溶化溶媒を含む、本発明1022の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1024]
少なくとも1つの可溶化溶媒が1～3炭素溶媒である、本発明1022の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1025]
少なくとも1つの可溶化溶媒が、メタノール、エタノール、プロピレングリコール、イソプロパノール、1,3-プロパンジオール、グリセリン、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、本発明1024の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1026]
少なくとも1つの可溶化溶媒が約5℃未満の温度で組成物の透明度を増大させる、本発明1022～1025のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1027]
スピンドル2、3、または4付きのブルックフィールド粘度計LV型を約12rpm～約50rpmの範囲の速度で使用して測定される組成物の粘度が25℃で約2000cps未満である、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1028]
スピンドル2、3、または4付きのブルックフィールド粘度計LV型を約12rpm～約50rpmの範囲の速度で使用して測定される組成物の粘度が25℃で約1000cps未満である、本発明1027の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1029]
スピンドル2、3、または4付きのブルックフィールド粘度計LV型を約12rpm～約50rpmの範囲の速度で使用して測定される組成物の粘度が25℃で約100～約1000cpsである、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1030]
スピンドル2、3、または4付きのブルックフィールド粘度計LV型を約12rpm～約50rpmの範囲の速度で使用して測定される組成物の粘度が25℃で約100～約800cpsである、本発明1

029の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1031]
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約4活性重量%の少なくとも1つの洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
0重量%～約90重量%の1つの担体
を含む、前記本発明のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1032]
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14アルキルC1～2エステルである、本発明1031の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1033]
少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC8～C10アルキルジメチルアミドである、本発明1031の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1034]
少なくとも1つの泡安定化界面活性剤がラウリルミリスチルアミドプロピルジメチルアミンオキシドである、本発明1031、1032、または1033の発泡液体洗剤組成物。
[本発明1035]
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤がナトリウムラウリル1モル～3モルエーテル硫酸塩を含む、本発明1031～1034のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1036]
少なくとも1つのアニオン性界面活性剤がナトリウムラウリル2モルエーテル硫酸塩である、本発明1031～1034のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1037]
担体が水である、本発明1031～1036のいずれかの発泡液体洗剤組成物。
[本発明1038]
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約40活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、硬表面洗浄剤組成物であって、
難水溶性洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、
硬表面洗浄剤が、洗浄溶媒を含有しない硬表面洗浄剤に比べて少なくとも等価の泡性能を示す、硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1039]
少なくとも1:10希釈されている、本発明1038の硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1040]
少なくとも1:100希釈されている、本発明1038の硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1041]
少なくとも1:1000希釈されている、本発明1038の硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1042]
組成物の全重量に対して約1活性重量%～約8活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒を含む、本発明1038～1041のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1043]

組成物の全重量に対して約1活性重量%～約5活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒を含む、本発明1038～1042のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1044]

難水溶性洗浄溶媒が少なくとも約8個の炭素原子～約14個の炭素原子である、本発明1038～1043のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1045]

難水溶性洗浄溶媒が10個の炭素原子～14個の炭素原子である、本発明1044の硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1046]

少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC12～C14メチルエステルである、本発明1038～1045のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1047]

少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒がC8～C10アルキルジメチルアミドである、本発明1038～1046のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1048]

組成物が、泡燃費によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.6グラムであり、硬表面組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1038～1047のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1049]

組成物が、泡燃費によって測定される十分な泡性能を示し、組成物が、Crisco(登録商標)ショートニング汚れを用いるミニプレート試験によって測定される少なくとも10枚のプレートの泡燃費を示し、硬表面組成物が、組成物の全重量の約23%～約27%の量の全活性分を含む、本発明1038～1048のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1050]

少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約2:1～約1:2である、本発明1038～1049のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1051]

少なくとも1つのアニオン性界面活性剤対少なくとも1つの泡安定化界面活性剤の比が約1:1である、本発明1050の硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1052]

組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤を含む、本発明1038～1051のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1053]

ナトリウム塩、カリウム塩、マグネシウム塩、アンモニウム塩、モノエタノールアンモニウム塩、ジエタノールアンモニウム塩、およびトリエタノールアンモニウム塩を含む、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸類、ラウリル硫酸類、パラフィンスルホン酸類、ラウリルエーテル硫酸類、α-オレフィンスルホン酸類、メチルエステルスルホン酸類、ラウリルスルホ酢酸類、それらの誘導体からなる群よりアニオン性界面活性剤が選択される、本発明1038～1052のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1054]

泡安定化界面活性剤が組成物の全重量に対して約6活性重量%～約15活性重量%を構成する、本発明1038～1053のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1055]

泡安定化界面活性剤が組成物の全重量に対して約8活性重量%～約12活性重量%を構成する、本発明1054の硬表面洗浄剤組成物。

[本発明1056]

泡安定化界面活性剤が、C10～C18ジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルジメチルアミンオキシド、C10～C18アミドプロピルベタイン、C10～C18アミドプロピルベタイン、アルキルモノおよびジエタノールアミド、スルホベタイン、それらの誘導体、なら

びにそれらの組み合わせからなる群より選択される、本発明1038～1055のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1057]
約0.01%～約10%の少なくとも1つの可溶化溶媒をさらに含む、本発明1038～1056のいずれかの硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1058]
少なくとも1つの可溶化溶媒が1～3炭素溶媒である、本発明1057の硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1059]
少なくとも1つの可溶化溶媒が、メタノール、エタノール、プロピレングリコール、イソプロパノール、1,3-プロパンジオール、グリセリン、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、本発明1057の硬表面洗浄剤組成物。
[本発明1060]
台所または浴室内の物品または表面を洗浄するために使用される、本発明1038～1059のいずれかの硬表面洗浄剤。
[本発明1061]
全重量の約0.5%～約4%の少なくとも1つの洗浄溶媒、
全重量の約6%～約10%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
全重量の約6%～約15%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約80%の少なくとも1つの担体
を含む、本発明1038の硬表面洗浄剤。
[本発明1062]
全重量に対して0.5活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの洗浄溶媒、
全重量に対して6.0活性重量%～約25活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
全重量に対して6.0活性重量%～約25活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0.0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む、つけ置き食器洗い組成物であって、
洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、かつ
組成物が、泡燃費によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.6グラムであり、かつ組成物が、約23%～約27%の量の全活性分を含む、つけ置き食器洗い組成物。
[本発明1063]
水で約1:10希釈される、本発明1062のつけ置き食器洗い組成物。
[本発明1064]
組成物の全重量に対して約0.5活性重量%～約10活性重量%の少なくとも1つの難水溶性洗浄溶媒、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つのアニオン性界面活性剤、
組成物の全重量に対して約6.0活性重量%～約15活性重量%の少なくとも1つの泡安定化界面活性剤、および
全重量の0%～約90%の少なくとも1つの担体
を含む組成物の少なくとも1:10希釈液を含む、即時使用型洗浄組成物であって、
洗浄溶媒が、ラウリン酸メチル、ラウリン酸エチル、ミリスチン酸メチル、ミリスチン酸エチル、C12～C14メチルエステル、C8～14ジメチルアミド、C8～14ジエチルアミド、それらの誘導体、およびそれらの組み合わせからなる群より選択され、
組成物が、泡燃費によって測定される泡性能を示し、自動Crisco(登録商標)単独グラム

試験によって測定される泡燃費が、少なくとも約1.6グラムであり、かつ組成物が、約23%～約27%の量の全活性分を含む、即時使用型洗浄組成物。

[本発明1065]

少なくとも1:500希釈されている、本発明1064の即時使用型組成物。

[本発明1066]

少なくとも1:1000希釈されている、本発明1065の即時使用型組成物。